

# 住宅地（練馬区）周辺の、ごみ拾い調査報告

報告 村河善信

## 1.ごみ拾い調査の概要

- ・実施期間 2020年5月22日（金）～6月6日（土）  
（5月22日は、準備日のためデータは、5月23日から15回）
- ・実施時間 およそ50分
- ・実施地域 練馬区立立野公園（立野町32-1）周辺約2kmの歩道、公道及び公園内歩道
- ・実施方法 トングにてごみを採集し紙袋に入れる。  
\*マスクは、採集しないが、集計数には含める。  
\*紙袋に入らない大きなごみや重量物（ペットボトルに中身のあるもの等）は、回収しないし、集計表に、含めない。



写真左：6月22日 ごみ拾い調査の準備日  
トングとごみ回収用紙袋  
（再利用できるように内袋に新聞紙を使用）



写真右：6月6日 最終日  
ごみ拾いを終了後、新聞紙に展開して、品目  
と数量を調査します。

## 2.ごみ拾い数量と品目

15日間連続、ごみ拾いした結果を下表に示します。

ごみ拾い総数 1,067 個。そのうちプラスチック系は、92.1%あった。

品目	数量（個）	比率	1回平均（個）	最大日 （5月30日）	最小日 （5月24日）
プラスチック系	983	92.1%	65.5	96 個	47 個
プラスチック系以外	84	7.9%	5.6	4 個	0 個
合計	1,067		71.1	100 個	47 個

※プラスチック系以外のごみは以下7種類あった。

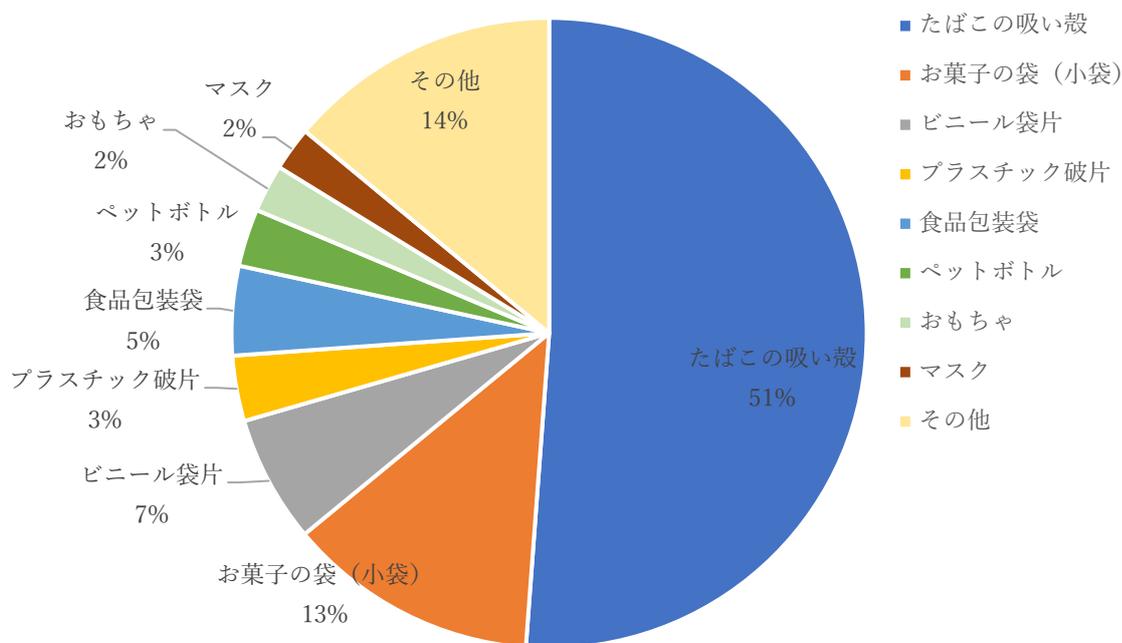
紙くず(ティッシュ等)、アルミ缶、レジ領収書、金属類（釘、ワッシャ）、ひも（木綿）、ハンドタオル  
アイスクリーム棒（木製）

## 3.ごみ拾いのうちプラスチック系の品目と数量

プラスチック系のごみのうちたばこの吸い殻が51%.上位5品目で78%を占めることとなり、上位8品目で86%を占めることとなった。なお、その他(14%)の品目は、31品目である。

	品目	数量(個)	品目別比率	
1	たばこの吸い殻	503	51%	78%
2	お菓子の袋 (小袋)	126	13%	
3	ビニール袋片	64	7%	
4	プラスチック破片	33	3%	
5	食品包装袋	45	5%	
6	ペットボトル	29	3%	8%
7	おもちゃ	24	2%	
8	マスク	22	2%	
9	その他	137	14%	14%
合計		983		

プラスチック系ごみの内訳(総数983個)



#### 4. ごみ拾い調査の事例

<未回収品>



ポストの上に、弁当殻と  
ペットボトル



公園に散乱したごみ



マスクは、数量にカウントしますが、  
感染予防のため未回収です。



重いプラスチック製おもちゃ



公園内でおもちゃが、散乱したままです。



女性用靴（歩道：未回収）。もう一足は、3m先の道路にあり。

<回収品>



5m 先まで散乱  
公園入口 10 本の  
吸い殻散乱

排水溝にポイ捨て。排水溝に入ったら下水処理場もしくはそのまま海に流れ出す。



ストロー



ヨーヨー風船なるもののおもちゃ外袋です。



ゴム風船の残渣



ペットボトルの散乱。



マックの紙袋です。マックは 500m 先。



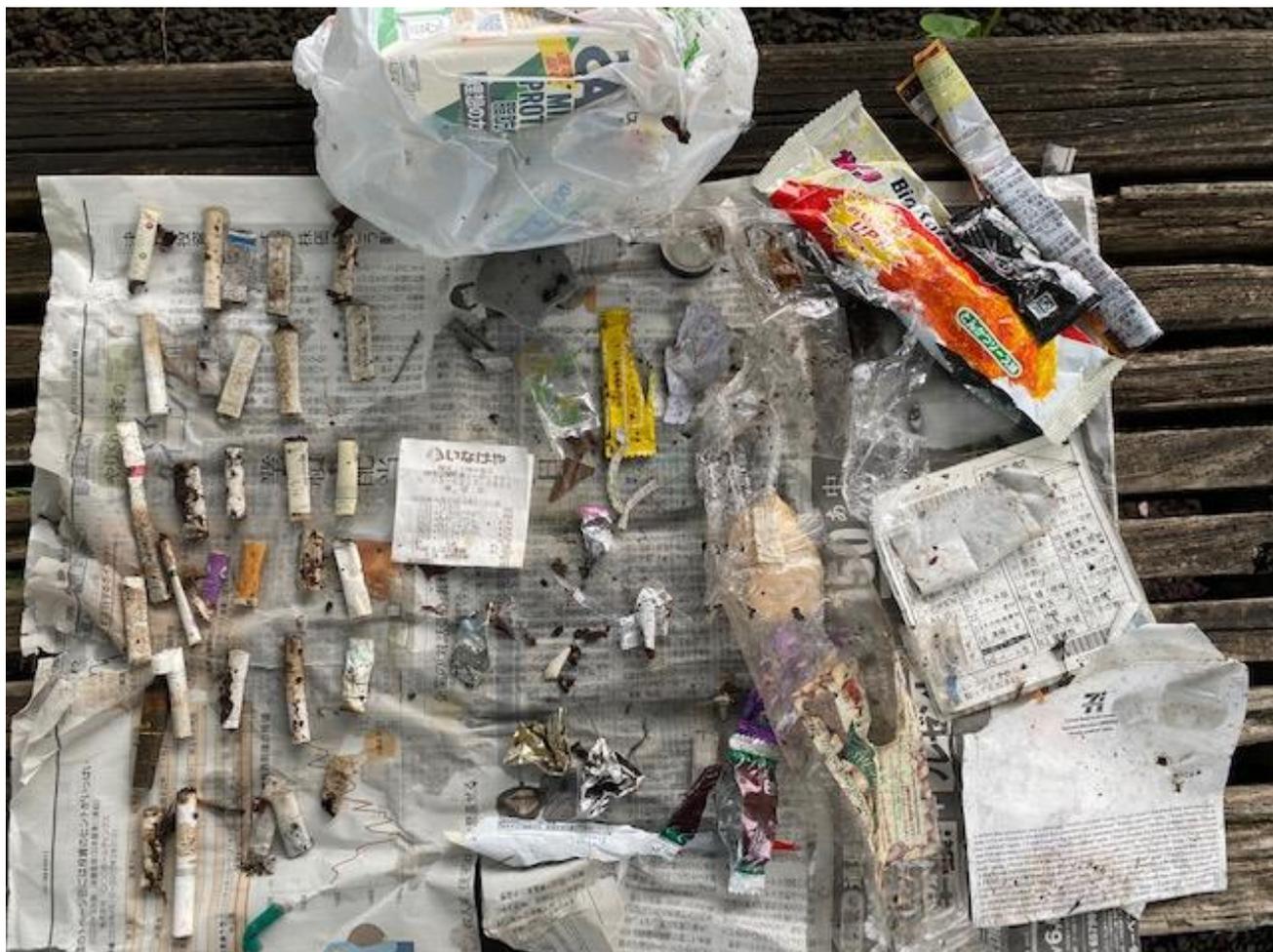
公園ベンチ下に放置されたペットボトル



公園出口：アルミ缶



散策道に放置されたアルミ缶



ごみ全体 5月23日 開始日

## 5. 今後の活動

- ・海洋ごみの問題は、住宅街に落ちているごみが影響しているかもしれません。陸から海に運ばれることが無いように継続したごみ拾いを行いたいと思います。